

第16回東京都選手権水泳競技大会（競泳）

追加要項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2024年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、予選・決勝とも10レーン（0～9レーン）で、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 予選は区分に関係なく全区分で行う。
- (4) 決勝は予選の結果、区分別上位10名が出場できる。なお、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) C S決勝進出において、同記録で定員を超えた場合は、スイムオフを行う。ただし、400m以上の種目は抽選によりC S決勝進出者を決定する。スイムオフ実施時刻の決定および抽選は、予選のランキング発表後15分以内にリゾリューションにて該当選手または所属責任者の立会いのもとで行う。なお、15分以内に該当選手または所属責任者が現れない場合は、スイムオフ出場または抽選を棄権するものとみなす。スイムオフまたは抽選を棄権した選手は、決勝進出の補欠には該当しない。
- (6) 少年A決勝、少年B決勝、少年C決勝、小学生決勝において同記録で定員を超えた場合は、抽選により決勝進出者を決定する。抽選は、予選のランキング発表後15分以内にリゾリューションにて該当選手または所属責任者の立会いのもとで行う。なお、15分以内に該当選手または所属責任者が現れない場合は、抽選を棄権するものとみなす。抽選を棄権した選手は、決勝進出の補欠には該当しない。
- (7) エントリー数が10名以下の場合でも予選競技を行う。
- (8) 招集は競技開始20分前から招集室（別紙「会場図」を参照）で行う。本人確認のために、招集所にはADカードを持参すること。招集所受付で水着の確認を行う。
- (9) 予選を棄権する場合は、実施当日の8時30分までにリゾリューションに棄権届出用紙を提出すること。指定時刻までに棄権届出用紙の提出がない場合は1種目あたり棄権料3,000円を徴収する。
- (10) 決勝の棄権はできない。やむなく棄権を希望する場合は、該当予選競技終了後30分以内にリゾリューションに1種目につき3,000円の棄権料を添えて決勝棄権届出用紙を提出すること。審判長が許可した場合に限り届出を受理する。指定時間までに決勝棄権届出用紙を提出することなく棄権した場合は無断棄権となる。
- (11) すべての競技において無断で棄権した場合は、棄権料とは別に1種目につき3,000円の罰金を徴収する。
- (12) 棄権料・罰金に関して、当該選手が所属する団体は連帯してその責務を負う。
- (13) C S決勝以外の競技のスタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後速やかに退水すること。50m種目、背泳ぎおよび各種目最終組は、完泳後速やかに退水すること。決勝は横退水とする。ただし、競技の進行状況によって退水方法を変更する場合がある。
- (14) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (15) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターとし、コールは行わない。
- (16) 予選は組のみの紹介、区分決勝は各レーンで紹介、C S決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (17) 選手は退水後、係員の指示に従いミックスゾーンを通り退場すること。また、取材要請がある場合は、ミックスゾーンにてインタビューを実施する場合がある。
- (18) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (19) 本大会は上訴審判団を設置する。

2 表彰について

- (1) CS決勝競技終了後、各種目1位～3位にメダルを授与し表彰する。
- (2) 区分決勝は各種目終了後、1位～3位に賞状を授与する。
- (3) 最優秀選手（男女各1名）・優秀選手（区分別・男女別各1名）を決勝におけるWorld Aquaticsポイントによって選考する。世界記録・日本記録を樹立した選手には追加ポイントを与える。ただし、最終日の優秀選手表彰式に出席できない選手は選考対象外とする。
- (4) 最終日の全競技終了後に優秀選手表彰式を行う。

3 ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。（A4サイズでプリントして4分割する。プリントはモノクロでも可）
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフADは1団体2枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。ただし、基本ADと合わせて合計6枚を上限とする。
- (4) チームスタッフADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手またはチームスタッフ専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。（折らずに収納できるサイズを使用すること）
- (8) ADカードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。不正発行および不正使用を確認した場合は、当該団体を退場処分とする。

4 入退場について

- (1) 大会期間中（6/1.2）は、7時00分に開場しチームスタッフ（各団体1名）、選手、その他の順で入場する。（注意）必要以上に早く来場しないこと。
- (2) 開場時の選手・チームスタッフの入退場は、2階東口とする。ただし、8時30分以降は2階西口の利用も可能とする（別紙「会場図」を参照）
- (3) 入場時にADカードのチェックを行う。ADカード不携帯の場合は入場できないので注意すること。
- (4) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

5 選手控え場所について（別紙「会場図」を参照）

- (1) 控え場所は東側観覧席とする。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) 荷物やカード・紐などでの場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) 通路での敷物は禁止する。
- (4) 東側4階平場を控え場所として利用できる。譲り合って利用すること。
- (5) ごみは各自で処分すること。弁当の容器は館内での破棄を禁止する。（持ち帰ること）

6 更衣について

- (1) メインプール更衣室は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。なお、荷物を放置しないこと。
- (2) サブプール更衣室は使用できない。
- (3) 更衣室内での飲食を禁止する。
- (4) 控え場所での更衣は禁止する。（更衣は必ず更衣室を利用すること）

7 プールの使用について ※混雑状況によって変更する場合があるので、当日は係員の指示に従うこと

- (1) メインプール
 - ① 水深3m、水温27.5度に設定する。
 - ② ウォーミングアップは、競技開始15分前までとする。

- ③ ウォーミングアップ時の第0レーンは折返し側から、第9レーンはスタート側からのダッシュレーンとする。ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。なお、混雑状況に応じてダッシュレーンを増設する場合がある。
- ④ 第1レーンはペースレーンとする。
- ⑤ 公式スタート練習は行わない。
- ⑥ パドル・コード類の使用は禁止する。
- ⑦ 休憩時間のウォーミングアップは、当日の指示に従うこと。
- ⑧ 練習中のホイッスル使用を認める。

(2) サブプール（短水路設定）

- ① 水深3m、水温28.5度とする。
- ② A面は男子専用とし、第2～10レーンを周回レーン、第1レーンはダッシュレーンとする。
- ③ B面は女子専用とし、第1～9レーンを周回レーン、第10レーンはダッシュレーンとする。
- ④ 混雑時はコードの使用を禁止する。
- ⑤ ホイッスルの使用を認める。
- ⑥ 使用方法が変更になる場合があるので館内の表示と係の指示に従うこと。
- ⑦ 800m・1500m自由形の予選時（5/31）は、16:45から予選終了までウォーミングアップ・クールダウンに使用できる。ただし、800m・1500m自由形出場者に限る。

(3) ダイビングプール

使用できない。

8 抗議

- (1) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (2) 競技に関する抗議は、日本水泳連盟競泳競技規則第16条による。

9 公式練習について

- (1) 5月31日（金）13時から16時45分まで大会会場（メインプールのみ）で練習できる。
- (2) 開場時刻は12時30分とする。
- (3) 入場は、選手・チームスタッフADカード所持者のみとする。一般観覧者等の入場はできない。
- (4) 更衣は、メインプール更衣室を利用すること。ただし、ロッカーの使用はできない。
- (5) 荷物は個人またはチームの責任で管理すること。
- (6) プール利用方法は電光表示板に掲示する。
- (7) 練習中はホイッスルの使用を認める。
- (8) プールサイドは一部設営作業を行っているので注意すること。

10 監督者会議について

監督者会議は行わない。

11 観覧席について（別紙「会場図」を参照）

- (1) 各観覧席への入場に必要なADカードは以下のとおりとする。
 - ① 東側2階席 選手・チームスタッフADカード
 - ② 東側3階席 選手・チームスタッフADカード
 - ③ 西側2階席 一般観覧（申込不要）ADカード不要（一部、賛助会員ADカード席有）
 - ④ 西側3階席 一般観覧（申込不要）ADカード不要
- (2) 座席は自由席とする。

12 競技会の放送・配信について（予定）

YouTube「かわずちゃんねる」で競技終了後にオンデマンド配信する。

<https://www.youtube.com/channel/UcKXDgeqAtqJwupKbIJStFKQ>

13 競技結果（速報）およびスタートリストについて

- (1) 会場内で競技結果の掲示は行わない。
- (2) 競技結果および決勝スタートリストはプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。

14 その他

- (1) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (2) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも申込金は返金しない。
- (3) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。
- (4) 熱中症に注意し、こまめな水分補給を心掛けること。
- (5) プールサイドは室内履きに限り使用を認める。
- (6) 忘れ物は、リゾリューションまたは受付にて保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (7) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (8) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (9) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあるので避けること。
- (10) 東京アクアティクスセンター前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。

15 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147 (平日 10 時～17 時)
大会当日の連絡先 03-5534-6388 (大会当日のみ)